



平成30年12月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年5月8日

上場会社名 オエノンホールディングス株式会社
 コード番号 2533 URL <http://www.oenon.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西永 裕司

問合せ先責任者 (役職名) コーポレートコミュニケーション室長 (氏名) 牛込 真澄

TEL 03-3575-2777

四半期報告書提出予定日 平成30年5月8日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年12月期第1四半期の連結業績(平成30年1月1日～平成30年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年12月期第1四半期	17,658	2.3	218	9.7	213	12.2	100	4.6
29年12月期第1四半期	17,268	0.6	199	104.0	190	612.9	96	28.1

(注) 包括利益 30年12月期第1四半期 72百万円 (89.3%) 29年12月期第1四半期 38百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年12月期第1四半期	1.66	
29年12月期第1四半期	1.57	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年12月期第1四半期	51,930	20,933	36.3
29年12月期	54,463	21,300	35.2

(参考) 自己資本 30年12月期第1四半期 18,832百万円 29年12月期 19,180百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年12月期				7.00	7.00
30年12月期					
30年12月期(予想)				7.00	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年12月期の連結業績予想(平成30年1月1日～平成30年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	80,000	1.6	1,950	5.2	1,950	2.3	1,000	20.8	16.55

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年12月期1Q	65,586,196 株	29年12月期	65,586,196 株
期末自己株式数	30年12月期1Q	5,155,226 株	29年12月期	5,155,093 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年12月期1Q	60,431,006 株	29年12月期1Q	61,013,233 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在における将来の見通し、計画の元となる前提、予測を含んで記載しております。実際の業績は、今後の様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信[添付資料]3ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(4) 追加情報	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

○第1四半期決算 参考資料

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、海外社会情勢の緊迫化による不確実性や金融資本市場の変動などのリスクがあるものの、企業業績や雇用情勢の改善を背景に個人消費が持ち直しつつあります。日経平均株価も高い水準にあり、さらなる景気回復が期待される状況で推移いたしました。

このような経営環境の下、当社グループは中長期戦略「長期ビジョン100」の実現、「中期経営計画2020」の達成に向けて、グループの持続的な成長及び中長期的な企業価値の向上を図るべく、「長期ビジョン100」で掲げた重要課題である5本の柱への取組みを進めてまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は、17,658百万円(前年同期比2.3%増)となりました。利益面では、営業利益は218百万円(前年同期比9.7%増)、経常利益は213百万円(前年同期比12.2%増)となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は100百万円(前年同期比4.6%増)となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

<販売実績>

セグメントの名称	アイテム	当第1四半期 連結会計年度 (自平成30年1月1日 至平成30年3月31日) (百万円)	前年同期比 (%)	
酒類	和酒部門	焼酎	8,713	105.0
		チューハイ	1,539	126.4
		清酒	1,162	84.7
		合成清酒	575	92.0
		販売用アルコール	1,819	99.5
		みりん	79	93.2
		13,890	103.4	
	洋酒部門	1,341	97.0	
その他の部門	243	92.0		
	15,475	102.7		
加工用澱粉		875	98.6	
酵素医薬品		1,218	100.0	
不動産		84	103.8	
その他		4	92.8	
合 計		17,658	102.3	

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

【酒類事業】

酒類事業については、国内の人口減少や少子高齢化により市場の伸張が期待しにくく、企業間の販売競争も激化しております。また、昨年6月に施行された改正酒税法や物流コストの増加により、店頭価格の上昇がみられます。このような環境の下、消費者の嗜好の変化や多様化に対応すべく商品の拡充を行った結果、売上高は15,475百万円(前年同期比2.7%増)となりました。利益面につきましては、212百万円の営業損失(前年同期は269百万円の営業損失)となりました。

和酒部門のうち焼酎においては、本格焼酎の「博多の華」シリーズ、甲類焼酎の「北海道ビッグマン」シリーズ、甲類乙類混和焼酎の「すごむぎ」「すごいも」などが好調に推移し、売上高は増加いたしました。甲類焼酎「ビッグマン」シリーズは、15年ぶりにパッケージをリニューアルし、“すっきり感”や“クリア感”、“透明感”を表現した青のパッケージに生まれかわりました。発売25周年を迎えたしそ焼酎「鍛高譚(たんだかたん)」シリーズにおきましては、しその香りを約20倍に高め、より華やかな香りを実現したほか、気軽にお楽しみいただける500mlパックをラインアップに追加いたしました。発売35周年を迎えた本格焼酎の「博多の華 むぎ」シリーズでは、消費者キャンペーンを実施するなど、積極的に販売促進活動を展開いたしました。

チューハイ、カクテル等の低アルコール飲料においては、チューハイ「直球勝負」シリーズやPB商品が好調に推移し、

売上高は増加いたしました。国産素材にこだわったチューハイ「NIPPON PREMIUM」シリーズには、「千葉県産和梨のチューハイ」を加え、千葉県松戸市の工場で製造した千葉県のご当地チューハイとして注目をいただいております。

清酒においては、市場の低迷が続いておりますが、純米吟醸酒でありながらお手頃な価格を実現した「福徳長 米だけのす〜っと飲めてやさしいお酒 純米吟醸酒」パックが好調に推移しております。

これらの結果、和酒部門の売上高は前期に比べ増加いたしました。

洋酒部門においては、「ウイスキー香薫(こうくん)」やPB商品のウイスキー等が好調に推移したものの、輸入ワインの減少により、売上高は減少いたしました。なお、「とつてもすっぱいレモンのお酒レモンホリック」が、とつてもすっぱい味わいと楽しみ方が評価され、「FOODEX美食女子グランプリ2018」において、ドリンク部門で金賞に選ばれました。「鍛高譚」シリーズでは、焼酎に加えてリキュールの「赤鍛高譚」、「鍛高譚の梅酒カロリー25%オフ」を発売するなど、さらなるファン獲得に向けて、しその香りと風味を活かしたラインアップを展開しております。

【加工用澱粉事業】

加工用澱粉事業については、ビール用グリッツやシリアル食品用の販売数量が増加したものの、菓子食品用などが減少したため、売上高は875百万円(前年同期比1.4%減)、営業利益は40百万円(前年同期比43.2%減)となりました。

【酵素医薬品事業】

酵素医薬品事業については、国内での原薬等の販売が減少したものの、海外での酵素部門の販売が引き続き好調に推移したため、売上高は前年並みの1,218百万円(前年同期比0.0%減)となりました。営業利益は設備投資による減価償却費の増加もあり、332百万円(前年同期比1.8%減)となりました。

【不動産事業】

不動産事業については、売上高は84百万円(前年同期比3.8%増)、営業利益は55百万円(前年同期比2.1%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間の総資産につきましては、51,930百万円となり、前連結会計年度末と比較し2,533百万円の減少となりました。これは主に売上債権の減少によるものであります。

負債につきましては、30,997百万円となり、前連結会計年度末と比較して2,166百万円の減少となりました。これは主に季節要因による未払酒税および未払金の減少によるものであります。

純資産につきましては、20,933百万円となり、前連結会計年度末と比較して366百万円の減少となりました。これは主に配当金の支払いによる利益剰余金の減少によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、平成30年2月9日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

該当事項はありません。

1. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,334	1,291
受取手形及び売掛金	20,454	17,554
商品及び製品	6,166	6,262
仕掛品	220	289
原材料及び貯蔵品	1,210	1,416
繰延税金資産	649	657
その他	491	510
貸倒引当金	△11	△8
流動資産合計	30,515	27,975
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	25,526	25,614
減価償却累計額	△18,860	△18,960
建物及び構築物（純額）	6,666	6,654
機械装置及び運搬具	31,542	31,741
減価償却累計額	△28,823	△28,843
機械装置及び運搬具（純額）	2,719	2,898
土地	9,851	9,851
建設仮勘定	1,558	1,538
その他	2,044	2,042
減価償却累計額	△1,854	△1,868
その他（純額）	190	173
有形固定資産合計	20,985	21,116
無形固定資産		
のれん	200	184
その他	270	256
無形固定資産合計	470	441
投資その他の資産		
投資有価証券	1,905	1,833
繰延税金資産	239	226
その他	354	344
貸倒引当金	△7	△6
投資その他の資産合計	2,491	2,397
固定資産合計	23,947	23,955
資産合計	54,463	51,930

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,446	4,772
電子記録債務	1,275	1,207
短期借入金	3,100	5,250
未払金	4,320	3,745
未払酒税	9,338	7,008
未払法人税等	245	94
賞与引当金	60	415
役員賞与引当金	41	11
設備関係支払手形	191	162
設備関係電子記録債務	1,722	1,625
その他	1,493	1,236
流動負債合計	27,236	25,528
固定負債		
長期借入金	800	400
長期預り金	3,169	3,205
繰延税金負債	375	382
役員株式給付引当金	15	20
退職給付に係る負債	1,284	1,197
資産除去債務	122	118
その他	159	143
固定負債合計	5,927	5,468
負債合計	33,163	30,997
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,946	6,946
資本剰余金	5,594	5,594
利益剰余金	7,240	6,914
自己株式	△1,194	△1,194
株主資本合計	18,587	18,261
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	590	541
繰延ヘッジ損益	11	△24
退職給付に係る調整累計額	△8	55
その他の包括利益累計額合計	593	571
非支配株主持分	2,119	2,100
純資産合計	21,300	20,933
負債純資産合計	54,463	51,930

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年1月1日 至平成30年3月31日)
売上高	17,268	17,658
売上原価	14,113	14,435
売上総利益	3,155	3,222
販売費及び一般管理費	2,955	3,004
営業利益	199	218
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	6	7
受取賃貸料	20	21
雑収入	21	15
営業外収益合計	47	43
営業外費用		
支払利息	24	21
操業休止等経費	11	8
為替差損	9	16
雑損失	10	2
営業外費用合計	56	49
経常利益	190	213
特別利益		
固定資産売却益	-	0
特別利益合計	-	0
特別損失		
固定資産除売却損	0	24
施設利用権処分損	2	-
その他	0	2
特別損失合計	2	26
税金等調整前四半期純利益	187	187
法人税等	79	92
四半期純利益	107	94
非支配株主に帰属する四半期純利益又は 非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	11	△5
親会社株主に帰属する四半期純利益	96	100

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年1月1日 至平成30年3月31日)
四半期純利益	107	94
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	10	△50
繰延ヘッジ損益	△83	△36
退職給付に係る調整額	3	64
その他の包括利益合計	△69	△22
四半期包括利益	38	72
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	28	79
非支配株主に係る四半期包括利益	10	△6

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成29年1月1日至平成29年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)1	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	酒類	加工用 澱粉	酵素 医薬品	不動産	合計			
売上高								
(1)外部顧客に 対する売上高	15,075	888	1,219	81	17,264	4	—	17,268
(2)セグメント間の 内部売上高又は振替高	1	—	—	—	1	—	△1	—
計	15,076	888	1,219	81	17,265	4	△1	17,268
セグメント利益又は セグメント損失(△)	△269	70	339	56	197	2	—	199

- (注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、倉庫業・荷役業等であります。
 2 調整額は、セグメント間の取引消去であります。
 3 セグメント利益又はセグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成30年1月1日至平成30年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)1	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	酒類	加工用 澱粉	酵素 医薬品	不動産	合計			
売上高								
(1)外部顧客に 対する売上高	15,475	875	1,218	84	17,654	4	—	17,658
(2)セグメント間の 内部売上高又は振替高	1	—	—	—	1	—	△1	—
計	15,476	875	1,218	84	17,655	4	△1	17,658
セグメント利益又は セグメント損失(△)	△212	40	332	55	216	2	—	218

- (注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、倉庫業・荷役業等であります。
 2 調整額は、セグメント間の取引消去であります。
 3 セグメント利益又はセグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

平成30年12月期 第1四半期決算 参考資料

1. 要約連結損益計算書
2. セグメント別売上高
3. 利益増減要因
4. 要約連結貸借対照表
5. 連結業績予想
6. 予想売上高

オエノンホールディングス株式会社

平成30年5月8日

1. 要約連結損益計算書

百万円未満切捨て

	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	増減(△)	前年対比(%)
	自平成29年1月1日 至平成29年3月31日	自平成30年1月1日 至平成30年3月31日		
酒類事業	15,075	15,475	399	102.7
加工用澱粉事業	888	875	△ 12	98.6
酵素医薬品事業	1,219	1,218	△ 0	100.0
不動産事業その他	86	88	2	103.2
売上高	17,268	17,658	389	102.3
売上原価	14,113	14,435	321	102.3
売上総利益	3,155	3,222	67	102.1
販売費及び一般管理費	2,955	3,004	48	101.6
酒類事業	△ 269	△ 212	57	-
加工用澱粉事業	70	40	△ 30	56.8
酵素医薬品事業	339	332	△ 6	98.2
不動産事業その他	59	57	△ 1	97.5
営業利益	199	218	19	109.7
営業外収益	47	43	△ 3	92.6
営業外費用	56	49	△ 7	86.9
経常利益	190	213	23	112.2
特別利益	-	0	0	-
特別損失	2	26	23	901.3
税金等調整前四半期純利益	187	187	△ 0	99.9
法人税等合計	79	92	12	115.8
四半期純利益	107	94	△ 12	88.1
非支配株主に帰属する四半期純利益	11	△ 5	△ 17	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	96	100	4	104.6
1株当たり四半期純利益※円	1.57	1.66	0.09	105.7

2. セグメント別売上高

百万円未満切捨て

	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	増減(△)	前年対比(%)
	自平成29年 1月 1日 至平成29年 3月31日	自平成30年 1月 1日 至平成30年 3月31日		
焼酎	8,299	8,713	414	105.0
（甲類焼酎）	(3,172)	(3,163)	(△ 9)	(99.7)
（乙類焼酎）	(5,126)	(5,550)	(423)	(108.3)
チューハイ	1,217	1,539	321	126.4
清酒	1,372	1,162	△ 209	84.7
合成清酒	625	575	△ 49	92.0
アルコール	1,829	1,819	△ 9	99.5
みりん	85	79	△ 5	93.2
洋酒	1,382	1,341	△ 41	97.0
その他	264	243	△ 21	92.0
酒類計	15,075	15,475	399	102.7
加工用澱粉	888	875	△ 12	98.6
酵素医薬品	1,219	1,218	△ 0	100.0
不動産	81	84	3	103.8
その他	4	4	△ 0	92.8
合計	17,268	17,658	389	102.3

3. 利益増減要因

百万円未満切捨て

	利益増減(△)	主な増減要因
酒類事業	57	運送費など販管費の増△50 原材料コストの上昇による原価増△50 売上高増加による総利益増+70 償却費など製造経費の減+95 製品構成の影響等△8
加工用澱粉事業	△ 30	売上高の減少
酵素医薬品事業	△ 6	減価償却費の増加
不動産事業その他	△ 1	
営業利益	19	
営業外収益	△ 3	前年:受取損害金
営業外費用	7	操業休止等経費、支払利息の減
経常利益	23	
特別利益	0	
特別損失	△ 23	固定資産除却損の増
税金等調整前四半期純利益	△ 0	
法人税等	△ 12	
四半期純利益	△ 12	
非支配株主に帰属する四半期純利益	17	
親会社株主に帰属する四半期純利益	4	

4. 要約連結貸借対照表

百万円未満切捨て

	前連結会計年度 平成29年12月31日	当第1四半期 連結会計期間 平成30年3月31日	増減(△)	前年対比 (%)	主な増減要因
(資産の部)					
現金及び預金	1,334	1,291	△ 42	96.8	
受取手形及び売掛金	20,454	17,554	△ 2,899	85.8	季節要因による売上高減
たな卸資産	7,597	7,968	370	104.9	
繰延税金資産	649	657	7	101.2	
その他	491	510	19	104.0	
貸倒引当金	△ 11	△ 8	2	-	
流動資産合計	30,515	27,975	△ 2,540	91.7	
建物	5,544	5,531	△ 12	99.8	
土地	9,851	9,851	-	100.0	
その他	5,589	5,732	142	102.6	
有形固定資産計	20,985	21,116	130	100.6	
無形固定資産	470	441	△ 29	93.8	
投資有価証券	1,905	1,833	△ 72	96.2	
長期前払費用	128	118	△ 9	92.3	
繰延税金資産	239	226	△ 13	94.6	
その他	225	226	0	100.4	
貸倒引当金	△ 7	△ 6	0	-	
投資その他の資産計	2,491	2,397	△ 93	96.2	
固定資産合計	23,947	23,955	7	100.0	
資産合計	54,463	51,930	△ 2,533	95.3	

	前連結会計年度 平成29年12月31日	当第1四半期 連結会計期間 平成30年3月31日	増減(△)	前年対比 (%)	主な増減要因
(負債の部)					
支払手形及び買掛金	6,721	5,979	△ 742	89.0	
短期借入金	3,100	5,250	2,150	169.4	
未払金	4,320	3,745	△ 574	86.7	季節要因による売上高減(割戻減)
未払酒税	9,338	7,008	△ 2,330	75.0	季節要因による売上高減
その他	3,754	3,544	△ 209	94.4	未払法人税及び未払消費税の減
流動負債合計	27,236	25,528	△ 1,707	93.7	
長期借入金	800	400	△ 400	50.0	
その他	5,127	5,068	△ 59	98.8	
固定負債合計	5,927	5,468	△ 459	92.3	
負債合計	33,163	30,997	△ 2,166	93.5	
(純資産の部)					
資本金	6,946	6,946	-	100.0	
資本剰余金	5,594	5,594	-	100.0	
利益剰余金	7,240	6,914	△ 326	95.5	配当金の支払による減
自己株式	△ 1,194	△ 1,194	△ 0	-	
株主資本合計	18,587	18,261	△ 326	98.2	
その他有価証券評価差額金	590	541	△ 49	91.7	
繰延ヘッジ損益	11	△ 24	△ 36	-	
退職給付に係る調整累計額	△ 8	55	64	-	
その他の包括利益累計額合計	593	571	△ 21	96.4	
非支配株主持分	2,119	2,100	△ 19	99.1	
純資産合計	21,300	20,933	△ 366	98.3	
負債純資産合計	54,463	51,930	△ 2,533	95.3	

自己資本比率※%	35.2	36.3	1.1	
----------	------	------	-----	--

5. 連結業績予想

百万円未満切捨て

	前連結会計年度 自 平成29年 1月 1日 至 平成29年12月31日	当連結会計年度 自 平成30年 1月 1日 至 平成30年12月31日	増減(△)	前年対比(%)
酒類事業	70,450	71,601	1,151	101.6
加工用澱粉事業	3,772	3,760	△ 12	99.7
酵素医薬品事業	4,162	4,290	128	103.1
不動産事業その他	354	347	△ 7	97.9
売上高	78,739	80,000	1,260	101.6
売上原価	63,901	64,958	1,056	101.7
売上総利益	14,838	15,042	203	101.4
販売費及び一般管理費	12,985	13,092	106	100.8
酒類事業	211	319	107	150.9
加工用澱粉事業	241	215	△ 26	88.9
酵素医薬品事業	1,155	1,185	29	102.5
不動産事業その他	244	231	△ 13	94.3
営業利益	1,853	1,950	96	105.2
営業外損益	53	0	△ 53	-
経常利益	1,906	1,950	43	102.3
特別損益	△ 251	△ 250	1	-
税金等調整前当期純利益	1,655	1,700	44	102.7
法人税等合計	396	631	234	159.2
当期純利益	1,258	1,068	△ 190	84.9
非支配株主に帰属する当期純利益	△ 4	68	73	-
親会社株主に帰属する当期純利益	1,263	1,000	△ 263	79.2

6. 予想売上高

百万円未満切捨て

	前連結会計年度	当連結会計年度	増減(△)	前年対比(%)
	自 平成29年 1月 1日 至 平成29年12月31日	自 平成30年 1月 1日 至 平成30年12月31日		
焼 酎	39,631	40,489	858	102.2
(甲 類 焼 酎)	(15,310)	(15,612)	(302)	(102.0)
(乙 類 焼 酎)	(24,320)	(24,876)	(556)	(102.3)
チ ュ ー ハ イ	6,517	6,790	273	104.2
清 酒	5,431	5,410	△ 21	99.6
合 成 清 酒	3,001	2,989	△ 12	99.6
ア ル コ ー ル	7,526	7,533	6	100.1
み り ん	480	477	△ 3	99.4
洋 酒	6,648	6,709	61	100.9
そ の 他	1,213	1,201	△ 11	99.1
酒 類 計	70,450	71,601	1,151	101.6
加 工 用 澱 粉	3,772	3,760	△ 12	99.7
酵 素 医 薬 品	4,162	4,290	128	103.1
不 動 産	334	326	△ 8	97.6
そ の 他	20	20	0	102.9
合 計	78,739	80,000	1,260	101.6